

応募要項

応募作品について

- 各協賛企業の9の募集テーマから、各テーマにふさわしい写真(組写真は不可)を応募してください。
- 白黒・カラーのどちらでも結構です。
- プリント応募の場合、サイズはキャビネ・2L[127×178mm]以上、ワイド四切[254×368mm]程度まで。デジタルカメラ・スマートフォンの場合は5MB以内(第2次審査以降はA4紙焼きにして審査します)とさせていただきます。
- Web応募の場合は、募集サイトにてデータ形式などの詳細をご確認ください。
- 撮影した写真のトリミングは自由です。
- 画像処理ソフトなどを使用し、加工した作品での応募も可能です。
- 作品は、オリジナル・未発表のものに限ります。人物写真の場合は、被写体の方の了解を得てください。
- 応募作品に関連して法律上の問題が生じた場合は、その一切を応募

者の責任および負担において解決するものとします。

- プリント応募の場合、作品の裏面には、下の応募シートに必要な事項を明記したもの(必要事項を分かりやすくご記入いただいた自作の応募シートでも結構です)を貼り付けてください。応募作品が複数になる場合は、1点ごとに同様のシートを貼付して応募してください。
- 撮影は地域ごとのルール、マナーなどに十分注意して行ってください。

応募について

- 一人何点、何テーマでも応募できます。ただし同一作品での重複応募はできません。同一テーマでの入賞は一人一作品とさせていただきます。また、ほかの写真コンテストとの重複応募もできません。重複応募が判明した場合は、入賞は取り消しとなります。
- 応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
- プリント応募の場合、入賞の際は原板(ネガまたはポジ)をご提出ください。デジタルカメラ・スマートフォン撮影の場合は、CD-Rなどでご提出ください。指定した期日までにご提出

いただけない場合は入賞は取り消しとなりますのでご注意ください。

- 作品の送り先は、〒102-8641 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー13階 プレジデント社「環境フォト・コンテスト2018」係 ※カメラのキタムラの店頭でも受け付けています。
- 締め切りは、プリント郵送:2017年8月10日(木) プレジデント社 環境フォト・コンテスト事務局必着。Web:2017年8月10日(木)23時59分まで。カメラのキタムラの店頭での受け付けも、8月10日(木)まで。
- 審査員は、加藤三郎、中谷吉隆、各協賛企業の担当者、プレジデント誌編集長。選考方法は、審査委員による第1次、第2次審査を経て、各協賛企業による第3次審査で優秀賞、佳作を決定(第2次審査以降は、Web応募の作品もプリントして審査)。環境大臣賞/環境フォト大賞の選出には環境省も参加。
- 入賞作品は、2018年1月6日発売のプレジデント誌で発表の予定です。10月中に入賞の連絡をいたします。
- 入賞作品は、2018年1月中旬以降、「PRESIDENT Online」(<http://www.president.co.jp>)で

も発表いたします。

- 2018年1月6日以前に審査結果を公表することはご遠慮ください。
- 本コンテストの審査結果については、いかなるお問い合わせにも対応いたしません。予めご了承ください。

入賞賞金について

- 入賞作品は、環境大臣賞/環境フォト大賞1点、協賛企業9社のテーマごとに優秀賞1点、佳作2点。賞金は、環境フォト大賞30万円、優秀賞9点に各10万円、佳作18点に各1万円。

入賞作品・応募作品の取り扱いについて

- 入賞作品は、プレジデント誌掲載、写真展展示、小冊子作製、インターネットでの活用等、また各企業の宣伝広告等に無償で使用させていただきます。なお画題・作者名の明示、トリミングの有無等も含め、著作権はすべてプレジデント社に帰属します(入賞作品の原板の返却は1年後になります。デジタルデータの返却はいたしません)。また入賞作品以外の応募作品についても、同様に使用させていただくことがあります(その場合は、各応募者に別途ご連絡いたします)。

環境フォト・コンテストは、地球環境保全へのメッセージを広く発信することを目的としています。

▼複数応募の場合はコピーしてお使いください(応募シートは「環境フォト・コンテスト」ホームページからもダウンロードできます) キリトリ線

環境フォト・コンテスト2018 応募シート

①応募テーマ		②画題	
③住所 〒 —			
ふりがな	⑤年齢	⑥職業	
④氏名	⑦電話番号		
	⑧e-mail (お持ちの方)		
⑨作品撮影地	撮影年月日	原板の種類 <input type="checkbox"/> デジタルデータ <input type="checkbox"/> ポジフィルム <input type="checkbox"/> ネガフィルム	
⑩作品を通じて伝えたい環境やエコロジーへの想い(記入は任意です)			
ご利用店名			

※応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

プリントでのご応募先

プレジデント社、または全国のカメラのキタムラの店頭で受け付けています。

- プレジデント社
〒102-8641 東京都千代田区平河町2-16-1 平河町森タワー13階
プレジデント社「環境フォト・コンテスト2018」係

環境フォト・コンテスト事務局
☎03-3237-3721

応募について、詳しくはこちら!

[環境フォト・コンテスト](#) [検索](#)

Webでも応募できます。
環境フォト・コンテストホームページ
<http://www.president.co.jp/photocon/>

- カメラのキタムラ
近隣の店舗情報・営業時間については、カメラのキタムラのホームページ
<http://kitamura.jp/>まで。

カメラのキタムラへのお問い合わせは
お客さまなんでも相談室
☎050-3116-8888
(受付時間:10:00~20:00 年中無休)

個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、厳正な管理の下で取り扱います。事前連絡、作品使用に関するお知らせに利用させていただきます。事前のご了承なくほかの目的で利用および提供を行うことはありません。また、業務委託のために個人情報の預託を行う場合は当社の厳正な管理の下で行います。

このチラシを印刷する際の電力量(500kWh)は、自然エネルギーでまかなわれています。



EARTH PHOTO CONTEST 2018



写真が語るエコロジー

第24回 環境フォト・コンテスト 2018



丸枠の写真はすべて前回の入賞作品です。

地球が好きだ。
その想いをシャッターに。



協賛企業が想いを込めた「9つのテーマ」から

選んでご応募ください。

伊藤忠商事賞

募集テーマ → 地球のめぐみ



画題「棚田の風景」 笠井忠

普段は気にも留めない光景の中にも、実は多くの「地球のめぐみ」が隠れています。さんざんと降り注ぐ太陽の光や恵みの雨、澄んだ空気、青々と茂る植物——。視点を変えれば、身の回りにある多くのものが地球からの贈り物であることに気づくはず。何気ない日常の中であなたが見つけた地球のめぐみ。その尊い姿を私たちにも見せてください。

王子ホールディングス賞

募集テーマ → 森と生きる、森と歩む



(募集テーマ「森の仲間たち」)
画題「早朝の行進」 大久保 博

動物、植物、昆虫などさまざまな生物の生息地である森。私たち人(ヒト)にとっても、森は木材、美しい空気、豊かな水などの多様な資源をもたらしてくれる、大切な存在です。そんな森の多様性を映し出すとともに、未来へ向かって歩み出す、明るさと力強さを感じさせる1枚をお待ちしています。柔軟な視点と自由な発想で、本テーマを表現してください。

カメラのキタムラ賞

募集テーマ → 写真の力 ~レンズがとらえた瞬間~



画題「雪国の戦い」 田原武児

肉眼では見逃してしまう、写真でしかとらえられない瞬間——。そんな一瞬の輝きを切り取った写真には、人の心を動かす大きな力が宿るものです。「地球」や「環境」といった大いなるテーマに立ち向かう過程で、あなたが撮影することに成功した奇跡の1枚を届けてください。未来の地球環境を変え得るような意欲作をお待ちしています。

入賞賞金

環境フォト大賞
30万円 [1点]

優秀賞 各10万円
[企業賞各1点](計9点)

佳作 各1万円
[企業賞各2点](計18点)

応募締切

●プリント郵送

2017年8月10日(木)まで
プレジデント社 環境フォト・コンテスト事務局必着

●カメラのキタムラの店頭での受け付け

2017年8月10日(木)まで

●Web応募

2017年8月10日(木)23時59分まで

あなたの作品が、雑誌や
Webサイトで発表されます!

プレジデント誌2018年1月6日発売号で
全入賞作品を発表予定。
Webサイト「PRESIDENT Online」への掲載、
環境省のエコライフ・フェアでの展示などでも紹介します。

協賛企業

伊藤忠商事株式会社	王子ホールディングス株式会社
株式会社キタムラ	大日精化工業株式会社
大日本印刷株式会社	日本たばこ産業株式会社
株式会社長谷工コーポレーション	東日本旅客鉄道株式会社
三井住友ファイナンス&リース株式会社	(五十音順)

大日精化工業賞

募集テーマ → 環境色彩

自然が創り出した雄大な風景や人間が創り上げた壮麗な街並みを、私たちが「美しい」と感じるのには、そこに色彩があるからではないでしょうか。色彩は美しさの原点といっても過言ではありません。そんな地球を彩る多様な色彩にフォーカスし、そこから発せられたメッセージを表現した作品をお待ちしています。



画題「顔がキャンパス」 平野昌子

大日本印刷賞

募集テーマ → 大気のうた

地球上のあらゆる生物の命を支えている大気ですが、時にはその大気が生物の脅威となることもあります。時と場所、気象条件などによって、全く異なる表情を見せる大気。その姿には、私たちにに向けたメッセージが込められているのかもしれない。あなたの周りの大気は、私たちに何を訴えていますか? その歌声にじっと耳を傾けてみてください。



画題「瀬戸の朝霧」 藤原敏明

JT賞

募集テーマ → 共存

あらゆる物事や営みが継続するためには、他者との支え合いや持ちつ持たれつの関係性が大切です。これは、人間の社会のみならず、自然界でも同じことがいえます。人間や動植物、さらには海や山などの大自然が、互いに手を取り合って共存しているようなワンシーン。そんな光景を切り取ることで、地球や自然のすばらしさを改めて伝えてください。



画題「獲物を待つ」 吉井勝美

長谷工賞

募集テーマ → 都市と人間 ~最適な生活環境創造とは~



画題「都会のトライアスロン」 高橋一吉

募集テーマには、「都市と人間との最適な生活環境を創造し、社会に貢献する」という当社の企業理念をダイレクトに反映させました。都市と人間、そして自然という三者の理想的な関係とはどのようなものでしょうか。それを象徴する光景を探してみてください。見た人に生活環境について考えるきっかけを与えるような力作の応募を期待しています。

JR東日本賞

募集テーマ → 自然との調和



画題「除雪作業」 富井保光

太陽や風、多様な生態系……、自然は実にさまざまなバランスのもとで成り立っています。私たち人間は古くから自然の恩恵を受け、時にその猛威に直面しながら、自然と共生してきました。次世代に引き継ぎたい「自然と調和した人間の活動」とはどのようなものでしょうか。あなたがとらえた「自然環境と人間」の一枚をお待ちしています。

三井住友ファイナンス&リース賞

募集テーマ → かけはし ~人・生き物・自然のつながり~



画題「お爺ちゃんお婆ちゃんへ」 山崎 泰

自然との触れ合いや日々の生活で見つけた新しい価値には、地球環境や私たちがより豊かにする可能性があります。人、生き物、自然そして文化、世代といった垣根を越えて、それらがつながった光景を写真に収めてください。「かけはし」を探しながら毎日を見つめ直すことで、これまでとは違った日常の価値ある側面に気づけるかもしれません。